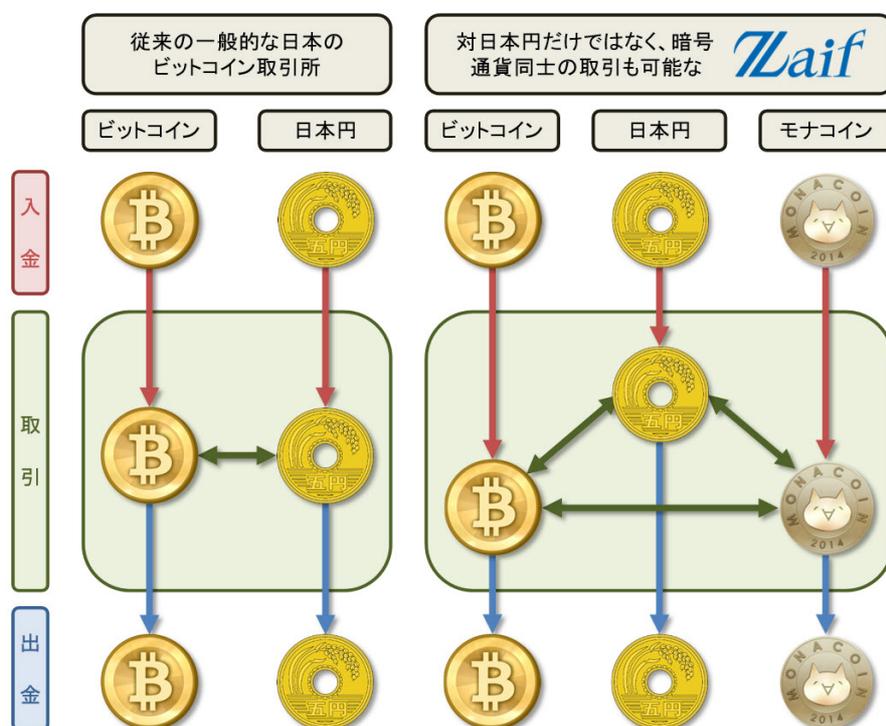


ビットコイン取引所『Zaif Exchange』が日本国内で初めて暗号通貨同士の直接取引サービスを正式に導入

テックビューロ株式会社  
代表取締役：朝山貴生

2015年3月18日  
報道関係者各位

テックビューロ株式会社（代表：朝山貴生）が運営するビットコイン取引所『Zaif Exchange』は、この度暗号通貨ビットコイン（Bitcoin）とモナコイン（Monacoin）とを直接トレードできる取引機能を正式に提供開始いたしました。これにより、日本国内で初めて『日本円と暗号通貨のトレード』と『暗号通貨同士のトレード』の両方をを取り扱うビットコイン取引所となりました。



#### ■暗号通貨同士の取引を実装

日本の既存のビットコイン取引所では、通常日本円と暗号通貨（主にビットコイン）との取引のみが提供されてきました。また、暗号通貨同士を試験的に交換することができる国内の既存のサービスでは、それらを直接日本円に換金（トレード）することはできませんでした。

従って、例えば手持ちのモナコインを半分ずつビットコインと日本円にトレードしたい場合、複数のサービスそれぞれに送金してからトレードをするか、円を経由して二段階でトレードする必要がありました。

『Zaif Exchange』が新しく導入した『MONA/BTC取引』機能では、直接モナコインとビットコインとを取引することができるため、既存の対日本円の取引機能と組み合わせることによって、それら複数通貨ペアのトレードが本サービスひとつで全て完結します。

取引情報サーバ： 接続中 現在価格： 買い 0.00050011BTC

買い注文			売り注文			取引履歴		
買値(BTC)	数量(MONA)	数量(BTC)	売値(BTC)	数量(MONA)	数量(BTC)	時間	価格(BTC)	数量(MONA)
0.00043001	10000.00	4.30010000	0.00050011	100.00	0.05001100	17:07:50	0.00050011	100

## ■海外でも需要が急増する暗号通貨同士のトレード

国外の取引所を利用する場合、通常は銀行から現金を海外送金する必要があります。その場合の資金移動には手間も時間もかかるだけでなく、国際送金手数料も非常に高く付きます。これは、日本にかかわらず万国共通の問題です。

しかし、暗号通貨の場合は短い場合で数分、長くとも1時間以内には送金が完了し、さらには送金手数料がごくわずかで済むため、法定通貨を介さない暗号通貨間みのトレード需要が海外を中心に急増しています。

既に日本国内からも、海外で運営されている同種サービスの利用者が増えており、今回『Zaif Exchange』に暗号通貨同士のトレード機能を提供することによって、それら国内ユーザーの需要をまかなうと同時に、海外トレーダーの取引誘致も見込めます。

## ■1億円の資金調達

テックビューロ株式会社は、先日3月5日に日本テクノロジーベンチャーパートナーズCC投資事業組合（代表：村口和孝、略称NTVP）を引受先とする総額1億円の第三者割り当て増資を実施致しました。

その資金調達により人員を増強し、暗号通貨に関するサービスの開発体制を強化しております。

## ■手数料ゼロのビットコイン取引所『Zaif Exchange』とは？

2014年4月2日に開設された日本初のBitcoin取引所「etwings」を買収し、2015年3月5日に『Zaif Exchange』として新たにスタートを切りました。その際、セキュリティ対策改善とシステムの大幅な強化を実施し、取引手数料を無料にした上で、その後も日々サービスの改良を実施しております。

これまでのサービスでは、『ビットコインと日本円（BTC/JPY）』及び『モナコインと日本円（MONA/JPY）』のペアのみが取引可能でしたが、今回の新機能である『モナコインとビットコイン（BTC/MONA）』取引の実装により、ビットコインとモナコインが日本円の仲介なしに直接取引できるようになりました。

また、『Zaif Exchange』では日本円、ビットコインそしてモナコインでの入金が可能で、トレード後それらの内どの通貨でも引き出すことが可能です。

URL: <http://zaif.jp/>

## ■日本におけるBitcoinの背景

Bitcoinは、暗号通貨のパイオニアとして世界的にはその利用が大規模に拡大しています。それを活用した金融サービスが世界各国で提供開始され、次世代金融プラットフォームとして注目される中、DellやExpediaなどの大手企業が決済手段として採用するなど、ますます発展の兆しを見せております。

しかし日本社会では、取引所のひとつであったMt. Gox社の破綻ということがきっかけでその名が広まり、昨今の報道でもBitcoin自体にネガティブなイメージがつきまといがちです。

日本でBitcoinを始めとする暗号通貨が普及していない理由としては、その一部に広まったネガティブなイメージだけでなく、欧米のような個人間国際送金の需要の不足、暗号通貨資産保有者の不在による消費意欲の不足、そして日本経済の暗号通貨分野への出遅れなどが上げられます。

特に、欧米では保有Bitcoinの資産価値が1,000倍以上になるなど、多くの初期賛同者や投資家に多大な資産価値の増加をもたらしました。しかし、日本でBitcoinが大々的に取り上げられたのは2014年で有り、ほとんどの日本人ユーザーがその恩恵を受けておりません。

そう言った理由から、日本国内でのBitcoinの所有意欲や消費意欲が低く、それが一般層にBitcoin関連サービスの普及が進まない大きな障害となっていると考えられます。

## ■モナコインの取り扱いについて

『Zaif Exchange』ではBitcoinに加え、国外でも取引がされている日本国産の暗号通貨モナコインの取引も取り扱います。

モナコインは、Bitcoin以降に作られた無数の暗号通貨（Altcoinと呼ばれる）のうち、日本で生まれたものの一つです。他にも日本国産の暗号通貨はいくつか存在しますが、海外の取引所でも継続的に取り扱われ、1億円以上の時価総額（3月15日現在約2.6億円）を持つものはモナコインのみです。

暗号通貨の特性上、一定の規模以上にならないと取引の信頼性が保てません。モナコインは採掘者のシェアという面からは安定が完全に保たれているとは言い切れませんが、既にユーザー間で一定量の取引がされている他、国外でも積極的に採掘と取引がされており、2015年に入ってからその価値が堅実に成長しています。今後も流通の増加や価値の向上など更なる成長が見込まれます。

『Zaif』では、そのモナコインが今後たどるプロセスが、過去のBitcoin黎明期の成長フェーズを日本人ユーザーに体験して頂ける良い機会であると考え、それが世界で最も流通しているBitcoinの日本での普及につながると考えています。

モナコイン以外の国産暗号通貨については現在の所すぐに取り扱う予定はありませんが、その信頼性や採掘難易度を定期的にモニターし、取り扱いを検討していきたいと考えております。

## ■『Zaif』について

『Zaif』は、テックビューロ株式会社が取り扱うBitcoin、暗号通貨関連サービスの総合ブランド名です。皆様の「財布（財布ダッシュ）」、「第二の財布」となりたいという思いから名付けました。

2014年7月に、同社ラボ内にてテスト運用されたBitcoinウォレットサービス『Zaif』として生まれましたが、この度そのロゴも新たに、全く新しい暗号通貨取引所サービスとして生まれ変わりました。

## ■『Zaif』のビジョンとミッション

『Zaif』のビジョンは、最先端のセキュリティ技術を導入しながらも、日本で最も簡単にそして安全に、Bitcoinやモナコイン、その他の暗号通貨がグローバルに取り扱えるサービスとなることです。

そのミッションとして、日本での暗号通貨に関する正しい安全性や利便性のイメージ定着とその流通の拡大、普及に尽力して参ります。

それらの達成のため、『Zaif』ではまずユーザーの取引手数料を無料といたしました。

## ■今後の展開について

『Zaif』ブランドとして、本日公開した取引所の他、誰にでも使いやすいウォレットサービス、決済サービスなどを順次公開する予定です。

また、サービスのスマートフォン対応も積極的に行って参ります。

## ■テックビューロ株式会社について

テックビューロ株式会社は、2014年6月に先端技術を研究開発するラボ企業として設立されました。それ以降、肉眼からは見えずにスマートフォンカメラから見える印刷技術「クローク・コード」などを開発し、企業にライセンス供与を行っておりました。それに加え、今回の増資においてBitcoinを始めとする暗号通貨関連サービスの開発と提供を開始致しました。

また、Bitcoinに関連する金融サービス（Fintech）開発のため、代表朝山がシリコンバレーにて提供していたクレジットカード決済サービスを開発していた技術者チームに新しいエンジニアを加え、サービスの高い水準での開発と、国際的な展開を積極的に進めます。

#### 【会社概要】

テックビューロ株式会社：

大阪府大阪市西区西本町1-4-1オリックス本町ビル4F

06-6533-2230

代表者名：朝山 貴生

URL: <http://techbureau.jp/>

#### ■日本テクノロジーベンチャーパートナーズ（NTVP）について

時代のフロンティア分野のスタートアップ創業期に投資する日本の独立系ベンチャーキャピタル。DeNA、インフォテリア、ウォーターダイレクト、ジャパンケーブルキャストなどへの投資で知られています。起業体験プログラムの全国的な実施など、教育分野での社会貢献活動にも積極的です。

代表者名：村口 和孝

URL: <http://ntvp.com/>

#### ■本件に関するお問い合わせ先

テックビューロ株式会社

大阪府大阪市西区西本町1-4-1オリックス本町ビル4F

担当：芳村

TEL: 06-6533-2230

MAIL: [info@techbureau.jp](mailto:info@techbureau.jp)

（@を半角文字にしてからアドレスをご利用下さい。）

WEB: <http://techbureau.jp/>